

中間認証局変更に伴う変更点一覧

本ページでは、2020年12月25日より開始する新中間認証局提供に伴う変更点をまとめます。

※2021年1月12日 DNS CAAレコード 設定値を追記しました。

- サーバ証明書
- クライアント証明書（個人認証用、S/MIME用）



メンテナンスは終了しました。ご協力ありがとうございました。

通知メールにてリポジトリのURLが更新されていない問題がございましたが、1月7日の午後、修正を実施しました。現在は正しいURLが記載されております。

本件に関するアプリケーションアップデートおよび設定変更のため、下記日程でメンテナンスを実施いたします。

- 2020年12月22日（火）13:00～19:00
- 2020年12月24日（木）22:00～12月25日（金）06:00

証明書発行処理：申請・照会機能ともにご利用いただけません。

登録担当者用証明書の取得、およびクライアント証明書の取得が行えません。

※発行済みの証明書につきましてはメンテナンス中も有効です。

サーバ証明書

項目	新中間認証局（2020年12月25日0:00から）	旧中間認証局（2020年12月24日まで）	備考
中間認証局の名称	RSA: NII Open Domain CA - G7 RSA ECDSA: NII Open Domain CA - G7 ECC	RSA: NII Open Domain CA - G5 ECDSA: NII Open Domain CA - G6	
中間認証局証明書の主体者DN	RSA: CN=NII Open Domain CA - G7 RSA O=SECOM Trust Systems CO.,LTD. C=JP ECDSA: CN=NII Open Domain CA - G7 ECC O=SECOM Trust Systems CO.,LTD. C=JP	RSA: CN=NII Open Domain CA - G5 O=National Institute of Informatics C=JP ECDSA: CN=NII Open Domain CA - G6 O=National Institute of Informatics C=JP	
リポジトリURL	https://repo1.secomtrust.net/sppca/nii/odca4/	https://repo1.secomtrust.net/sppca/nii/odca3/	それぞれ別のページとなります
証明書ポリシー（CP）	https://repo1.secomtrust.net/sppca/cp/ovcp.pdf	https://repo1.secomtrust.net/sppca/nii/odca3/NIIODCA3.pdf	
発行する証明書のCRL	RSA: http://repo1.secomtrust.net/sppca/nii/odca4/fullcrlg7rsa.crl ECDSA: http://repo1.secomtrust.net/sppca/nii/odca4/fullcrlg7ecc.crl	RSA: http://repo1.secomtrust.net/sppca/nii/odca3/fullcrlg5.crl ECDSA: http://repo1.secomtrust.net/sppca/nii/odca3/fullcrlg6.crl	
発行する証明書のOCSPレスポンス	RSA: http://niiig7rsa.ocsp.secom-cert.jp ECDSA: http://niiig7ecc.ocsp.secom-cert.jp	RSA: http://niiig5.ocsp.secomtrust.net ECDSA: http://niiig6.ocsp.secomtrust.net	

発行するサーバ証明書の主体者DN (OUの値)	<ul style="list-style-type: none"> 任意、ただし事前登録が必要 <ul style="list-style-type: none"> 発行済みの証明書で使用しているOUの値は登録作業不要（登録済みです） 詳しくは UPKI証明書 主体者DNにおけるOUの値一覧 をご参照ください 	<ul style="list-style-type: none"> 任意 	<ul style="list-style-type: none"> 2020年12月22日のメンテナンス後より有効 <ul style="list-style-type: none"> 12月25日0:00までは、旧（現行）中間認証局から発行されますので留意ください
発行するサーバ証明書の主体者DN (ST/Lの値)	<ul style="list-style-type: none"> STとLの双方が必須 <ul style="list-style-type: none"> 詳しくは UPKI証明書 主体者DNにおけるSTおよびLの値一覧 をご参照ください 	<ul style="list-style-type: none"> STとLのいずれか、または双方を記入 	<ul style="list-style-type: none"> 2020年12月22日のメンテナンス後より有効 <ul style="list-style-type: none"> 12月25日0:00までは、旧（現行）中間認証局から発行されますので留意ください
DNS CAAレコード設定値	設定値: secomtrust.net 設定例: xxx.ac.jp. CAA 0 issue "secomtrust.net"	設定値: certs.nii.ac.jp 設定例: xxx.ac.jp. CAA 0 issue "certs.nii.ac.jp"	例は利用機関のドメインが「 xxx.ac.jp 」で、UPKI電子証明書発行サービスより発行される認証局を指定する場合があります。 CAAレコード設定 の解説もあわせてご参照ください。 CAAレコードは、設定必須ではありません。
新規または更新発行申請の判断基準	既存の証明書※1で使用している主体者DNのうち、 <ol style="list-style-type: none"> CNとOUが完全に一致する場合は、更新発行申請を行ってください CNとOUが一致しない場合は、新規発行申請を行ってください 既存の証明書のうち、CNとOUが一致しているものがある場合、STとLが異なっても更新発行申請を行ってください ※1: これまでUPKI電子証明書発行サービスで発行したサーバ証明書全てを指します。「国立情報学研究所電子証明書自動発行支援システム」から取得できる履歴で確認できます。 取得手順: サーバ証明書情報取得		変更はありませんが、再掲します

クライアント証明書（個人認証用、S/MIME用）

項目	新中間認証局（2020年12月25日0:00から）	旧中間認証局（2020年12月24日まで）	備考
中間認証局の名称	個人認証用・S/MIME用: SECOM Passport for Member PUB CA8	個人認証用: NII Open Domain CA - G4 S/MIME用: NII Open Domain S/MIME CA	個人認証用とS/MIME用の中間認証局を統合します
中間認証局証明書の主体者DN	個人認証用・S/MIME用: CN=SECOM Passport for Member PUB CA8 OU=SECOM Passport for Member 2.0 PUB O=SECOM Trust Systems CO.,LTD. C=JP	個人認証用: CN=NII Open Domain CA - G4 O=National Institute of Informatics C=JP S/MIME用: CN=NII Open Domain S/MIME CA O=National Institute of Informatics C=JP	個人認証用とS/MIME用の中間認証局を統合します
リポジトリURL	https://repo1.secomtrust.net/sppca/nii/odca4/	https://repo1.secomtrust.net/sppca/nii/odca3/	それぞれ別のページとなります
証明書ポリシ（CP）	https://repo1.secomtrust.net/spcpp/pfm20pub/PFM20PUB-CP.pdf	https://repo1.secomtrust.net/sppca/nii/odca3/NIIODCA3.pdf	
発行する証明書のCRL	http://repo1.secomtrust.net/spcpp/pfm20pub/ca8/fullcrl.crl	個人認証用: http://repo1.secomtrust.net/sppca/nii/odca3/fullcrlg4.crl S/MIME用: http://repo1.secomtrust.net/sppca/nii/odca3/fullcrlmime.crl	
クライアント証明書の主体者DN（OUの値）	<ul style="list-style-type: none"> 任意 		サーバ証明書と異なり、事前登録は不要です
クライアント証明書の主体者DN（ST/Lの値）	<ul style="list-style-type: none"> STとLのいずれか、または双方を記入 		サーバ証明書と異なり、STとLのいずれかが必須です

<p>新規または更新発行申請の判断基準</p>	<p>既存の証明書※2 で使用している主体者DNのうち、</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. CNとOUが完全に一致する場合は、更新発行申請を行ってください 2. CNとOUが一致しない場合は、新規発行申請を行ってください <p>既存の証明書のうち、CNとOUが一致しているものがある場合、STとLが異なっても更新発行申請を行ってください</p> <p>※2: これまでUPKI電子証明書発行サービスで発行したクライアント証明書全てを指します。「国立情報学研究所電子証明書自動発行支援システム」から取得できる履歴で確認できます。</p> <p>取得手順: クライアント証明書取得</p>	<p>変更はありませんが、再掲します</p>
-------------------------	---	------------------------

※なお、本ページの記述と各CPの記述が矛盾する場合、CPの記述が優先されます。